

診療 9～18時ネット予約(前日21時～)  
木曜休診・土曜日午前診療

男 女  
おなまえ: \_\_\_\_\_ 様 オ ケ月  
熱性痙攣 あり( 回) なし  
ダイアアップ37.5℃以上で挿入。1回目( : )  
続けば8H後( : ) 8～11kg 12～14kg 15kg以上  
熱が続いても2回で終了!! 4mg1個 6mg3/4個 6mg1個  
突発性発疹 すみ まだ  
インフルエンザワクチン: 1回・2回・未接種  
インフルエンザ すみ (A・B) まだ  
幼・保 年少・年中・年長・未満児  
小・中学校 年

■気になったこと、聞きたいこと

熱さましの坐薬、頓服を使用した時は★をつけてください  
お薬希望; 粉・シロップ・錠剤

▲熱さまし; ある( 個くらい)・なし  
希望; 坐薬・粉・錠剤  
解熱剤は38～38.5℃以上(下がる幅は約1～2℃)  
5～6時間間隔で再度使用(ひどい時4時間で大丈夫)  
ぐずる時・痛い時・耳痛に使用、元気なら使わない

吐気止め	3歳まで ナウゼリン(10)1個	3歳以上ただし20kgまで ナウゼリン(30)2/3個	3歳以上 ナウゼリン(30)1個
止め	15kg～25kg未満 ドンペリドン5mg	25kg以上 ドンペリドン10mg	

内服 時間	月			日			日			日			日			日			
	4時	12時	20時	4時	12時	20時	4時	12時	20時	4時	12時	20時	4時	12時	20時	4時	12時	20時	
40																			
39																			
38																			
37																			
36.5																			
咳																			
鼻																			
食水																			
嘔吐																			
下痢																			
腹痛																			
頭痛																			
のど																			

★熱や症状の経過を記載して持ってきてください★

手足口・ヘルパンギーナ・感染性胃腸炎・おなかのけぜ・のどのけぜ・咽頭炎  
抗生剤適正使用支援(ウイルス感染疑いにて抗生剤不要)  
メタニューモ・RS・アデノ・溶連菌・気管支肺炎・扁桃腺炎・中耳炎

## 熱さましのQ&A

Q 粉と坐薬はどちらが効きやすいの?

A どちらも効果は変わりません。使いやすい方を使ってください。※嘔吐があるときは、坐薬がよいかもしれません。

Q 坐薬を使ってもお熱が下がりません・・・

A だいたい1～2℃くらいです。横ばいの子供さんもいます。(例)39℃代→38℃代までです。

熱の下がりがなくとも、それ以上の熱の上がりをおさえています。

Q 熱さましは何時間ごとに使っているの?

A 5～6時間あけてください。どうしてもきつそうな時は4時間で使用して大丈夫です。

Q 熱さましは使ったほうがいいのか?

A きつそうであれば使ってあげて下さい。熱が高くても元気にしていれば、そのまま様子みてもいいです。

熱がなくとも、頭痛い・耳痛い・機嫌が悪いときは使ってあげてください。

Q ダイアアップ(痙攣止め)・ナウゼリン(吐き気止め)の坐薬を使ったらどれくらいあければ使用しているの?

A 30分あければ、次の坐薬を使用しても大丈夫です。※痙攣止め(ダイアアップ)を優先しましょう。

Q 家にある坐薬使えますか?

A 使用期限は約5年持ちます。(みよし薬局では、スタンプがおされています。参考にしてください)

Q 坐薬の使用量がわかりませんか?

\*6ヶ月未満はアンヒバ100mg 1/2ヶです。6ヶ月以上は、下の表を参考にしてください。

5～6kg	7～8kg	9～11kg	12～14kg	15～17kg	18～21kg
アンヒバ 100mg 2/3ヶ	アンヒバ 100mg 3/4ヶ	アンヒバ 100mg 1ヶ	アンヒバ 200mg 2/3ヶ	アンヒバ 200mg 3/4ヶ	アンヒバ 200mg 1ヶ